



## SAN 動作モード設定、リリース 12.1.3 のスイッチの概要について

# 目次

|                      |    |
|----------------------|----|
| 新機能と更新情報.....        | 1  |
| スイッチの概要 .....        | 2  |
| スイッチの概要の表示.....      | 3  |
| モジュール.....           | 4  |
| インターフェイスの表示.....     | 5  |
| スイッチライセンスの表示.....    | 7  |
| イベント分析 .....         | 8  |
| バックアップの表示.....       | 9  |
| ブートフラッシュのコピー.....    | 9  |
| 構成ファイルの比較 .....      | 10 |
| 構成のエクスポート .....      | 11 |
| ポートの使用の表示 .....      | 12 |
| ブートフラッシュの表示.....     | 13 |
| Device Manager ..... | 14 |
| ブレード.....            | 15 |
| vNIC.....            | 15 |
| vHBA.....            | 15 |
| 著作権 .....            | 16 |

# 新機能と更新情報

次の表は、この最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

| リリース バージョン       | 特長          | 説明   |
|------------------|-------------|--|
| NDFC リリース 12.1.3 | 整理し直したコンテンツ | <p>このドキュメント内のコンテンツは元来 『Cisco NDFC-Fabric Controller Configuration Guide』 または 『Cisco NDFC-SAN Controller Configuration Guide』 で提供されました。</p> <p>リリース 12.1.3 以降、このコンテンツは現在、このドキュメントでのみ提供されており、これらのドキュメントでは提供されなくなっています。</p> |

# スイッチの概要

[スイッチの概要 (Switch Overview) ] メニューを表示するには、[SAN]>[スイッチ (Switches) ]>[スイッチの概要 (Switch Overview) ] の順に選択します。サブメニューについては、次のセクションで説明します。

# スイッチの概要の表示

[スイッチの概要 (Switch Overview)] タブでは、スイッチの概要とともにスイッチに関する情報を表示できます。[SAN]>[スイッチ (Switches)] を移動し、必要なスイッチをクリックします。スライドイン ペインが表示されます。[起動 (Launch)] アイコンをクリックして、[スイッチの概要 (Switch Overview)] ウィンドウを表示します。

以下は、[サマリ (Summary)] タブに表示されるデフォルト カードです。

| カード      | 説明   |
|----------|--|
| スイッチ情報   | 名前、正常性ステータス、IP アドレス、モデル、バージョン、その他のスイッチ情報など、スイッチの詳細を表示します。  |
| イベント分析   | <b>重大</b> 、 <b>メジャー</b> 、 <b>マイナー</b> 、および <b>警告</b> の重大度を持つイベントを表示します。詳細については、このカードで <b>[起動 (Launch)]</b> アイコンをクリックして [イベント (events)] タブに移動します。 |
| 関連資料     | スイッチのリソース使用率をグラフ形式で表示します。  |
| モジュール    | モジュールが検出されたスイッチ、モデル名、カウントを表示します。   |
| インターフェイス | スイッチ インターフェイスに関するサマリ情報を表示します。  |
| ポートの使用   | ポート インベントリに関するサマリ情報を表示します。   |

# モジュール

SAN コントローラ Web UI からモジュールのインベントリ情報を表示するには、次の手順を実行します。

1. [SAN]、[スイッチ (Switch) ]、[スイッチの概要 (Switch Overview) ]、[モジュール (Modules) ] の順に選択します。同様に、モジュールをファブリック の概要ウィンドウ から、[SAN]>[ファブリック (Fabric) ]>[ファブリックの概要 (Fabric Overview) ]>[Modules] の順に表示できます。

[モジュール (Modules) ] タブに、選択した範囲のすべてのスイッチとその詳細のリストが表示されます。テーブルに必要な情報を表示し、[属性によるフィルタ (Filter by Attributes) ] に詳細を入力できます。

2. 以下の情報を確認できます。
  - [名前 (Name) ] にはモジュール名が表示されます。
  - [モデル (Model) ] にモデル名が表示されます。
  - [シリアル番号 (Serial Number) ] 列には、シリアル番号が表示されます。
  - [タイプ (Type) ] 列には、モジュールのタイプが表示されます。
  - Oper.[ステータス (Status) ] 列には、モジュールの動作状態が表示されます。
  - [スロット (Slot) ] 列には、スロット番号が表示されます。
  - [ハードウェア リビジョン (HW Revision) ] 列には、モジュールのハードウェア バージョンが表示されます。
  - [ソフトウェア リビジョン (Software Revision) ] 列には、モジュールのソフトウェア バージョンが表示されます。
  - [アセット ID (Asset ID) ] カラムには、モジュールのアセット ID が表示されます。

# インターフェイスの表示

UI Path: [SAN]>[スイッチ]>[スイッチの概要]>[インターフェイス]

ファブリックの概要ウィンドウから次の情報を確認することもできます。

[SAN]>[ファブリック]>[ファブリックの概要]>[インターフェイス]

以下の表は、[インターフェイス (Interfaces)] タブに表示されるフィールドを説明します。

| フィールド                 | 説明                                     |
|-----------------------|--|
| 名前                    | インターフェイス名を指定します。                       |
| Admin. ステータス          | [インターフェイス (Interface)] の管理ステータスを指定します。 |
| Oper. ステータス           | インターフェイスの操作ステータスを指定します。                |
| 理由                    | 失敗の理由を指定します。                           |
| スピード                  | Gb でインターフェイスの速度を指定します。                 |
| モード                   | インターフェイスのモードを指定します。                    |
| スイッチ                  | スイッチの名前を示します。                          |
| VSAN                  | 接続された VSAN の名前を指定します。                  |
| 接続先                   | 接続の詳細を指定します。                           |
| 接続先のタイプ               | 接続のタイプを指定します。                          |
| 説明                    | インターフェイスの詳細を指定します。                     |
| オーナー                  | ポートの所有者名を指定します。                        |
| ポート グループ (Port Group) | インターフェイスが接続されているポートグループ番号を指定します。       |

インベントリ タブでさまざまな操作を実行するには、次の手順に従います。

1. インターフェイスに対してシャットダウンを実行しない場合は、必要なインターフェイスのチェックボックスをオンにして、[アクション (Actions)]>[シャットダウンなし (No Shutdown)] を選択します。

警告ウィンドウが表示されたら、[確認 (Confirm)] をクリックします。

2. インターフェイスをシャットダウンするためには、必要なインターフェイスのチェックボックスをオンにして、[アクション (Actions)]>[シャットダウン (Shutdown)] を選択します。

警告ウィンドウが表示されたら、[確認 (Confirm)] をクリックします。

3. インターフェイスのポート所有者を割り当てるためには、次を行います。

- a. 必要なインターフェイスのチェックボックスをオンにして、[アクション (Actions)]>[所有者 (Owner)] を選択します。
- b. [ポート所有者の設定 (Set Port Owner)] ダイアログ ボックスで、必要な名前を入力して、[適用 (Apply)] をクリックします。

4. インターフェイスの説明を追加するには、次の手順を実行します。

- a. 必要なインターフェイスのチェックボックスをオンにして、**[アクション (Actions) ]>[説明 (Description) ]** を選択します。

複数のインターフェイスの説明を同時に追加できます。



- b. **[ポートの説明の設定]** ダイアログボックスで説明を入力し、**[適用 (Apply) ]** をクリックします。

5. インターフェイスの診断を設定するには、必要なインターフェイスのチェックをオンにして、**[アクション (Actions) ]>[診断をリンク (Link Diagnostics) ]** を選択します。



# スイッチライセンスの表示

[ライセンス (Licenses)] タブで次の情報を表示できます。

- [機能 (Feature)] 列には、選択したスイッチの機能名が表示されます。
- [ステータス (Status)] 列には、ライセンスのステータスが表示されます。ステータスは、[使用中 (In Use)] または [未使用 (Unused)] のいずれかになります。
- [タイプ (Type)] 列には、ライセンスのタイプが表示されます。
- [警告 (Warnings)] 列には、ライセンスの猶予期間とその有効期限日が表示されます。

[属性別フィルタ処理 (Filter by attribute)] を使用して、必要な

情報を表示できます。表を更新するには、[更新 (Refresh)] ア

イコンをクリックします。

# イベント分析

イベント分析には、次のトピックが含まれます。

- アラーム ([イベント分析](#)の「アラーム」を参照)
- イベント (「[イベント分析](#)」の「イベント」を参照)
- アカウンティング (「[イベント分析](#)」の「アカウンティング」を参照)

# バックアップの表示

[バックアップ (Backup)] タブで次の情報を表示できます。

- [スイッチ (Switch)] 列にはスイッチの名前が表示されます。
- [バックアップ日 (Backup Date)] 列には、バックアップ日が表示されます。
- [バックアップタグ (Backup Tag)] 列には、バックアップタグ名が表示されます。
- [バックアップの種類 (Backup Type)] 列には、バックアップの種類が表示されます。
- [構成ファイル (Configuration File)] 列には、そのデバイス用にアーカイブされた構成ファイルが表示されます。

[属性別フィルタ処理 (Filter by attribute)] を使用して、必要な

情報を表示できます。表を更新するには、[更新 (Refresh)] ア

イコンをクリックします。

次の表では、このタブで実行できるアクションについて説明します。

| アクション        | 説明   |
|--------------|--|
| ブートフラッシュにコピー | 「 <a href="#">ブートフラッシュのコピー</a> 」を参照してください。   |
| 比較           | 「 <a href="#">構成ファイルの比較</a> 」を参照してください。  |
| エクスポート       | 「 <a href="#">構成のエクスポート</a> 」を参照してください。  |
| タグの編集        | スイッチのタグを編集するには、必要なスイッチのチェックボックスをオンにし、[アクション (Actions)] > [タグの編集 (Edit tag)] を選択して、[OK] をクリックします。   |
| ゴールデンとしてマーク  | スイッチをゴールデンバックアップとしてマークするには、必要なスイッチのチェックボックスをオンにし、[アクション (Actions)] > [ゴールデンとしてマーク (Mark as golden)] を選択します。確認ウィンドウが表示されます。[確認 (Confirm)] をクリックします。<br><br>詳細については、『Cisco NDFC Fabric Controller Configuration Guide』を参照してください。 |
| ゴールデンとして削除   | ゴールデンバックアップからスイッチを削除するには、必要なスイッチのチェックボックスをオンにし、[アクション (Actions)] > [ゴールデンとして削除 (Remove as golden)] を選択します。確認ウィンドウが表示されます。[確認 (Confirm)] をクリックします。  |
| Delete       | バックアップからスイッチを削除するには、必要なスイッチのチェックボックスをオンにし、[アクション (Actions)] > [削除 (Delete)] を選択します。確認ウィンドウが表示されます。[確認 (Confirm)] をクリックします。   |

## ブートフラッシュのコピー

[ブートフラッシュにコピー (Copy to bootflash) ] ページが表示され、[送信元構成のプレビュー (Source Configuration Preview) ] および [選択したデバイス (Selected Devices) ] エリアが表示されます。

[送信元のプレビュー (Source Preview) ] エリアには、デバイスにコピーされた実行/起動/バージョン設定ファイルの内容が表示されます。

3. [選択されたデバイス (Selected Devices) ] エリアで、デバイス名のチェックボックスをオンにして、構成をデバイスにコピーします。



複数の接続先デバイスを選択して、構成をコピーできます。

選択されたデバイス エリアには、次のフィールドが表示されます。

- [デバイス名 (Device Name) ] : 送信元設定のコピー先のターゲットデバイス名を指定します。
- [IP アドレス (IP Address) ] : 接続先デバイスの IP アドレスを指定します。
- [グループ (Groups) ] : デバイスが属しているグループ。
- [ステータス (Status) ] : デバイスのステータスを示します。

4. [コピー (Copy) ] をクリックします。

確認ウィンドウが表示されます。

5. [はい (Yes) ] をクリックして、構成を接続先デバイス設定にコピーします。

## 構成ファイルの比較

この機能を使用すると、設定ファイルを同じデバイスの別のバージョンまたは別のデバイスの設定ファイルと比較できます。

構成ファイルを比較するには、次のタスクを実行します。

1. チェックボックスをオンにして、比較する 2 つの設定ファイルを選択します。

選択した最初のファイルはソースとして指定され、2 番目の設定ファイルはターゲットファイルとして指定されます。

2. [SAN]>[スイッチ (Switch) ]>[スイッチの概要 (Switch Overview) ]>[比較 (Compare) ] に移動します。
3. [構成の比較 (Compare Configuration) ] をクリックします。

[構成の差分の表示 (View Config Diff) ] ページが表示され、2 つの構成ファイルの違いが表示されます。

ソースおよびターゲットの構成ファイルの内容は、2 つの列に表示されます。右上隅のドロップダウンリストから[すべて (All) ] を選択して、構成全体を表示します。[変更済み (Changed) ] を選択して、構成ファイルの構成の違いを表示することもできます。

設定ファイルの違いは、凡例とともに表に示されています。

- 赤 (Red) : 差分構成の詳細。
- 緑 (Green) : 新しく追加された設定の詳細。

- **青 (Blue)** : 変更された設定の詳細。

4. **[ターゲットにコピー (Copy to Target)]** をクリックして、送信元構成をターゲット構成ファイルにコピーします。

**[キャンセル (Cancel)]** をクリックして、**[構成の詳細 (configuration details)]** ページに戻ります。

**[設定のコピー (Copy Configuration)]** ウィンドウには、送信元設定のプレビューと接続先設定のターゲットデバイスが表示されます。選択されたデバイスエリアには、次のフィールドが表示されます。

- **[デバイス名 (Device Name)]** : 送信元設定のコピー先のターゲットデバイス名を指定します。
- **[IP アドレス (IP Address)]** : 接続先デバイスの IP アドレスを指定します。
- **[グループ (Groups)]** : デバイスが属しているグループ。
- **[適切な構成 (Golden Config)]** : 接続先構成のバージョンを指定します。
- **[ステータス (Status)]** : デバイスのステータスを示します。

5. **[はい (Yes)]** をクリックして、構成を接続先デバイス設定にコピーします。

## 構成のエクスポート

SAN コントローラ サーバーから設定ファイルをエクスポートできます。設定ファイルをエクスポートするには、次のタスクを実行します。

1. SAN コントローラのホーム ページから、**[構成 (Configure)]** > **[バックアップ (Backup)]** を選択し、エクスポートする構成を選択します。
2. **[構成のエクスポート (Export Configuration)]** をクリックします。

ファイルがローカルシステムにダウンロードされます。サードパーティのファイル転送ツールを使用して、これらのファイルを外部サーバーに転送できます。

# ポートの使用の表示

[ポートの使用 (Port Usage) ] タブで次の情報を表示できます。

- [ポート速度 (Port Speed) ] 列にはポートの速度が表示されます。
- [使用済みポート (Used Ports) ] 列には、前述のポート速度の合計ポートが表示されます。
- [使用可能なポート (Available Ports) ] 列には、ポート速度で使用可能なポートが表示されます。
- [ポートの合計 (Total Ports) ] 列には、上記の速度のポートの合計が表示されます。
- [推定残り日数 (Estimated Day Left) ] 列には、ポートの推定残り日数が表示されます。

[属性別フィルタ処理 (Filter by attribute) ] を使用して、必要な

情報を表示できます。表を更新するには、[更新 (Refresh) ] ア

イコンをクリックします。

[使用済みポート (Used ports) ] には、選択したスイッチの使用済みポートの合計が表示されます。

[ポートの合計 (Total ports) ] には、選択したスイッチで使用可能なポートの合計が表示されます。

# ブートフラッシュの表示

[ブートフラッシュ (Bootflash)] タブで次の情報を表示できます。

- **[プライマリ ブートフラッシュ サマリ (Primary Bootflash Summary)]** カードには、合計、使用済み、および使用可能な領域が表示されます。
- **[セカンダリ ブートフラッシュ サマリ (Secondary Bootflash Summary)]** カードには、合計、使用済み、および使用可能な領域が表示されます。
- **[ディレクトリ リスト (Directory List)]** エリアに、プライマリ ブートフラッシュとセカンダリ ブートフラッシュのチェックボックスが表示されます。

この領域には、スイッチのブートフラッシュ上のすべてのファイルとディレクトリのファイル名、サイズ、および最終変更日が表示されます。**[アクション (Actions)]** > **[削除 (Delete)]** を順に選択してファイルを削除し、スイッチで使用可能なスペースを増やします。

# Device Manager

Cisco MDS 9000 Device Manager の説明と使用方法についての章を参照してください。



[スイッチの概要 (Switch Overview) ] 画面で別のタブに移動すると、Device Manger セッションが終了します。



# ブレード

UCS スイッチのインターフェイスは、SAN コントローラ Web UI で、[SAN]>[スイッチ (Switches)]>[スイッチの概要 (Switch Overview)] から表示できます。



UCS スイッチが SAN コントローラに一覧表示されており、これらのスイッチのステータスが正しいことを確認します。これらのタブは、UCS スイッチについてのみ表示できます。

[ブレード (Blades)] タブには、UCS FI に接続されているすべてのサーバー

ブレードの情報が表示されます。UCS には次の 3 つのタブがあります。

- ブレード
- vNIC
- vHBA

[ブレード (blades)] タブには、すべてのブレード情報がカードとして表示されます。各ブレードエリアの [詳細 (More Details)] アイコンをクリックして、選択したブレードのサイドパネルに詳細を表示します。

[すべて 折りたたむ (Collapse All)] または [すべて展開 (Expand All)] アイコンをクリックして、すべてのブレードエリアをそれぞれ折りたたむか、すべて展開することができます。

[ブレード (Blades)] タブには、UCS FI に接続されているすべてのサーバーブレードの情報が表示されます。冗長セットアップのプライマリ UCS FI またはスタンドアロン UCS FI のみが表示されます。

## vNIC

[vNICs] タブには、その UCS FI の vNIC のリストが表示されます。グラフ アイコンをクリックすると、vNIC の 24 時間のトラフィックが表示されます。

## vHBA

[vHBA] タブには、その特定の UCS FI の vHBA のリストが表示されます。グラフアイコンをクリックして、vHBA の 24 時間のトラフィックを表示します。

# 著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

シスコおよびシスコのロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、<http://www.cisco.com/go/trademarks> を参照してください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.